



2026年5月13日

各 位

会 社 名 株式会社ヤマタネ  
代表者名 代表取締役社長 河原田 岩夫  
(コード: 9305、東証プライム市場)  
問合せ先 管理本部経理部長 蓑田 辰喜  
(TEL. 03-3820-1111)

### 個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2026年3月期(2025年4月1日~2026年3月31日)の個別業績につきまして、前期実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2026年3月期通期個別業績と前期実績値との差異(2025年4月1日~2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期(2025年3月期) 実績(A)	百万円 54,388	百万円 1,426	百万円 1,638	百万円 4,487	円 銭 217.32
当期(2026年3月期) 実績(B)	61,247	4,592	4,305	4,843	224.74
増減額(B-A)	6,858	3,165	2,667	356	—
増減率(%)	12.6	221.9	162.8	7.9	—

(注) 当社は2025年6月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。これに伴い、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

#### 2. 差異の生じた理由

売上高につきましては、食品カンパニーのコメ卸売販売事業において、需給の逼迫により販売単価が大きく上昇したこと及び2025年2月に連結子会社であった山種不動産株式会社(以下、「山種不動産」という。)を吸収合併したこと等により前期実績を上回りました。利益面においては、コメ卸売販売事業において、顧客への安定供給を図りながら適宜適切に価格転嫁を進めたこと、物流カンパニーでは不動産流動化事業を一部開始したこと、また、山種不動産の吸収合併等により、営業利益、経常利益は前期実績を上回りました。また、当期純利益は、吸収合併に伴う抱合せ株式消滅差益の減少及びシステム関連資産の減損計上等はありましたが、投資有価証券の売却や物流倉庫移転に伴う受取補償金の計上等により前期実績を上回りました。

以 上